

# 特別プログラム

〔第1日 11月23日（金）〕

＜特別講演1 ASENT 会長講演＞ 第1会場「TFT ビル 西館 2F ホール 1000」 14：30～15：30

「An example of potential impacts of ASENT and JSNT for therapy development : 2DG in the pipeline for epilepsy and TBI」

座長：藤原 一男（福島県立医科大学医学部多発性硬化症治療学講座）

演者：Thomas Sutula（Neurology, University of Wisconsin, American Society of Experimental Neuro Therapeutics, Chief Scientific Officer, Neurogenomex, Inc.）

＜教育講演1＞ 第4会場「TFT ビル 東館 9F 904+905」 9：00～9：40

「若年者の脳卒中の鑑別疾患と治療」

座長：平野 照之（杏林大学医学部脳卒中医学）

演者：鈴木理恵子（静岡厚生病院リハビリテーション科）

＜教育講演2＞ 第4会場「TFT ビル 東館 9F 904+905」 9：40～10：20

「Fabry 病の診断と治療」

座長：富本 秀和（三重大学大学院医学系研究科神経病態内科学）

演者：猪原 匡史（国立循環器病研究センター脳神経内科）

＜教育講演3＞ 第4会場「TFT ビル 東館 9F 904+905」 10：20～11：00

「虚血性脳卒中の二次予防における標準的治療」

座長：桂 研一郎（国際医療福祉大学三田病院予防医学センター・神経内科）

演者：卜部 貴夫（順天堂大学医学部附属浦安病院脳神経内科）

＜教育講演4＞ 第4会場「TFT ビル 東館 9F 904+905」 15：40～16：20

「片頭痛の標準的治療と新規治療」

座長：荒木 信夫（埼玉医科大学神経内科）

演者：柴田 護（慶應義塾大学医学部神経内科）

＜教育講演5＞ 第4会場「TFT ビル 東館 9F 904+905」 16：20～17：00

「認知症に随伴する睡眠 - 覚醒障害の病態の理解と診断・治療 Up-to-date」

座長：平田 幸一（獨協医科大学内科学（神経））

演者：三島 和夫（秋田大学大学院医学系研究科精神科学講座）

＜教育講演6＞ 第4会場「TFT ビル 東館 9F 904+905」 17：00～17：40

「神経疾患に伴う睡眠障害」

座長：中島 健二（国立病院機構松江医療センター）

演者：鈴木 圭輔（獨協医科大学内科学（神経））

<教育講演 7> 第4会場「TFT ビル 東館 9F 904+905」 17:40～18:20

「NCS/EMG のピットフォール」

座長：小森 哲夫（国立病院機構箱根病院神経筋・難病医療センター）

演者：大石知瑞子（杏林大学医学部第一内科学）

<シンポジウム 1> 第1会場「TFT ビル 西館 2F ホール 1000」 9:00～11:00

「多発性硬化症と視神経脊髄炎の病態と治療 Update」

座長：藤岡 俊樹（東邦大学医学部内科学講座神経内科学分野）

藤原 一男（福島県立医科大学医学部多発性硬化症治療学講座）

- (1) 新診療ガイドライン「多発性硬化症・視神経脊髄炎診療ガイドライン 2017」の要点と課題  
新野 正明（北海道医療センター臨床研究部）
- (2) 二次進行型多発性硬化症の病態と Eomes 陽性 Th 細胞  
山村 隆（国立精神・神経医療研究センター神経研究所免疫研究部）
- (3) 髄鞘再生療法開発の現況と課題  
中原 仁（慶應義塾大学医学部神経内科）
- (4) 視神経脊髄炎の病態と治療の UP-TO-DATE；アクアポリン 4 抗体の発見で何が変わったのか？  
河内 泉（新潟大学脳研究所・医歯学総合病院神経内科）
- (5) MOG 抗体関連脱髄疾患  
中島 一郎（東北医科薬科大学老年神経内科学）

<シンポジウム 2> 第2会場「TFT ビル 西館 2F ホール 500」 9:00～11:00

日本頭痛学会合同シンポジウム

「頭痛治療のすべてがわかる・身につく」

座長：竹島多賀夫（社会医療法人寿会富永病院神経内科・頭痛センター）

鈴木 則宏（湘南慶育病院脳神経内科）

- (1) 反復性片頭痛の治療  
永田栄一郎（東海大学医学部内科学系神経内科）
- (2) 慢性片頭痛・薬剤の使用過多による頭痛（薬物乱用頭痛, MOH）の治療  
五十嵐久佳（富士通クリニック内科（頭痛外来））
- (3) 緊張型頭痛の治療  
工藤 雅子（岩手医科大学内科学講座神経内科・老年科分野）
- (4) 三叉神経・自律神経性頭痛の治療  
清水 利彦（慶應義塾大学医学部神経内科）
- (5) 可逆性脳血管攣縮症候群（RCVS）による頭痛の治療  
菊井 祥二（富永病院脳神経内科・頭痛センター）
- (6) 低髄液圧性頭痛の治療  
光藤 尚（埼玉医科大学神経内科）

<シンポジウム 3> 第3会場「TFT ビル 西館 2F ホール 300」 9:00～11:00

日本睡眠学会合同シンポジウム

「睡眠関連疾患と神経内科領域の common diseases」

座長：宮本 雅之（獨協医科大学看護学部看護医科学（病態治療）領域）

岡 靖哲（愛媛大学医学部睡眠医療センター）

- (1) 睡眠・概日リズムの障害と認知症リスク  
岡 靖哲（愛媛大学医学部睡眠医療センター）
- (2) 片頭痛と中枢性過眠症  
鈴木 圭輔（獨協医科大学内科学（神経））
- (3) 閉塞性睡眠時無呼吸と脳卒中  
宮本 雅之（獨協医科大学看護学部看護医科学（病態治療））
- (4) レストレスレッグス症候群と Parkinson 病  
野村 哲志（のむらニューロスリープクリニック）
- (5) 睡眠関連てんかん  
神 一敬（東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野）
- (6) レム睡眠行動異常症と  $\alpha$ -シヌクレイノパチー  
宮本 智之（獨協医科大学埼玉医療センター脳神経内科）

<シンポジウム 4> 第1会場「TFT ビル 西館 2F ホール 1000」 15:40～17:40

日本神経感染症学会合同シンポジウム

「脳炎・脳症・脊髄炎の動向」

座長：亀井 聡（日本大学医学部内科学系神経内科学分野）

楠 進（近畿大学医学部神経内科）

- (1) インフルエンザ脳症成人例の解析  
森田 昭彦（日本大学医学部内科学系神経内科学分野）
- (2) 単純ヘルペス脳炎における抗 NMDA 受容体抗体の検出  
石川 晴美（国立病院機構埼玉病院脳神経・認知症センター）
- (3) 進行性多巣性白質脳症の原因と診断  
中道 一生（国立感染症研究所ウイルス第一部）
- (4) 「手引き」に基づくエンテロウイルス D68 の関与が疑われる急性弛緩性脊髄炎の診断・検査・治療について  
多屋 馨子（国立感染症研究所感染症疫学センター）

<シンポジウム 5> 第2会場「TFTビル西館2Fホール500」 15:40～17:40

地域医療部会ワーキンググループセッション

「神経疾患の在宅医療：現場で気付く神経治療の実践」

座長：鈴木 正彦（東京慈恵会医科大学葛飾医療センター神経内科）

尾方 克久（国立病院機構東埼玉病院臨床研究部，神経内科）

- (1) 脳神経内科の専門性を在宅医療にいかにかすか — community neurology の考え方 —  
國本 雅也（医療法人伸援会くにもとライフサポートクリニック）
- (2) 神経難病の専門的管理と総合診療医による在宅医療の協働～総合診療医の立場から～  
今永 光彦（国立病院機構東埼玉病院内科・総合診療科）
- (3) 神経難病の専門的管理と総合診療医による在宅医療の協働「難病専門医の立場から」  
鈴木 幹也（国立病院機構東埼玉病院神経内科）
- (4) 神経難病における在宅ケアの実際  
伊藤 保彦（医療法人社団診誠会すずき内科クリニック）

<シンポジウム 6> 第3会場「TFTビル西館2Fホール300」 15:40～17:40

「脳卒中診療：2018年のスタンダード」

座長：平野 照之（杏林大学医学部脳卒中医学）

竹川 英宏（獨協医科大学内科学（神経））

- (1) AHA/ASA 脳卒中ガイドライン 2018 レビュー —変更点とそのインパクト—  
井上 学（国立循環器病研究センター脳血管内科）
- (2) 急性血行再建療法の現状と課題  
天野 達雄（杏林大学医学部脳卒中医学教室）
- (3) 抗凝固療法をめぐる諸問題  
長尾 毅彦（日本医科大学多摩永山病院脳神経内科）
- (4) 潜因性脳梗塞に対するアプローチ  
井口 保之（東京慈恵会医科大学神経内科）

<マラソンレクチャー 1> 第5会場「TFTビル東館9F906」 9:00～9:40

「神経伝導検査を「読む」」

座長：園生 雅弘（帝京大学医学部神経内科）

演者：國分 則人（獨協医科大学脳神経内科）

<マラソンレクチャー 2> 第5会場「TFTビル東館9F906」 9:40～10:20

「神経治療に関わる医師として知っておきたい神経病理学」

座長：西野 一三（国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第一部）

演者：高尾 昌樹（埼玉医科大学国際医療センター脳神経内科・脳卒中内科）

<マラソンレクチャー 3> 第5会場「TFTビル東館9F906」 10:20～11:00

「始めてみよう！神経筋超音波検査」

座長：濱口 浩敏（北播磨総合医療センター脳神経内科）

演者：高松 直子（徳島大学病院神経内科）

<マラソンレクチャー 4> 第5会場「TFT ビル 東館 9F 906」 17:40～18:20

「脳波の読み方の基本のキ」

座長：飯嶋 睦（東京女子医科大学脳神経内科）

演者：花島 律子（鳥取大学医学部医学科脳神経医科学講座脳神経内科学分野）

<メディカルスタッフレクチャー 1> 第6会場「TFT ビル 東館 9F 907」 9:00～9:30

「神経疾患における転倒予防～多職種で楽しく取り組むための Tips～」

座長：橋本洋一郎（熊本市市民病院神経内科）

演者：饗場 郁子（国立病院機構東名古屋病院神経内科）

<メディカルスタッフレクチャー 2> 第6会場「TFT ビル 東館 9F 907」 9:30～10:00

「口腔ケアのコンセプト・システム・スキルとその効果 一脳卒中患者，造血幹細胞移植を受ける患者を中心に」

座長：阿部 仁紀（横浜なみきりハピリテーション病院神経内科）

演者：川又 均（獨協医科大学医学部口腔外科学講座）

<メディカルスタッフレクチャー 3> 第6会場「TFT ビル 東館 9F 907」 10:00～10:30

「認知症診断の pitfall」

座長：小野賢二郎（昭和大学医学部内科学講座脳神経内科学部門）

演者：狩野 修（東邦大学医学部内科学講座神経内科学分野）

<メディカルスタッフレクチャー 4> 第6会場「TFT ビル 東館 9F 907」 10:30～11:00

「患者が頭痛を訴えたら」

座長：寺山 靖夫（岩手医科大学内科学講座神経内科・老年科分野）

演者：古和 久典（国立病院機構松江医療センター統括診療部（神経内科））

<メディカルスタッフレクチャー 5> 第6会場「TFT ビル 東館 9F 907」 17:40～18:10

「今日からできる認知機能の評価」

座長：瀧澤 俊也（東海大学医学部内科学系神経内科）

演者：柏原 健一（岡山旭東病院神経内科）

<ケースカンファレンス 1> 第7会場「TFT ビル 東館 9F 9-A」 15:40～17:15

「認知症」

総合司会：下畑 享良（岐阜大学大学院医学系研究科神経内科・老年学分野）

ファシリテーター：三條 伸夫（東京医科歯科大学）

和田 健二（鳥取大学）

中根 俊成（熊本大学）

仙石 鍊平（東京都健康長寿医療センター）

田代 淳（札幌パーキンソン MS 神経内科クリニック）

林 祐一（岐阜大学）

松島 理明（北海道大学病院）

<国際化・創薬委員会ワークショップ> 第7会場「TFT ビル 東館 9F 9-A」 17:25～18:10

「Let's enjoy debate on multiple sclerosis in English!」

ファシリテーター：中島 一郎（東北医科薬科大学医学部老年神経内科学）

中原 仁（慶應義塾大学医学部神経内科）

## 〔第2日 11月24日(土)〕

＜特別講演2＞ 第1会場「TFTビル 西館2Fホール1000」 11:10～11:30

「私と神経治療学会の現在・過去・未来」

座長：中島 健二（国立病院機構松江医療センター）

演者：平田 幸一（獨協医科大学内科学（神経））

＜特別講演3＞ 第1会場「TFTビル 西館2Fホール1000」 11:40～12:10

「[方]から[法]への歴史を辿った神経治療学の将来」

座長：荒木 信夫（埼玉医科大学神経内科）

演者：岩田 誠（メディカルクリニック柿の木坂）

＜教育講演8＞ 第4会場「TFTビル 東館9F904+905」 9:00～9:40

「傍腫瘍性神経症候群の診断と治療」

座長：亀井 聡（日本大学医学部内科学系神経内科学分野）

演者：原 誠（日本大学医学部内科学系神経内科学分野）

＜教育講演9＞ 第4会場「TFTビル 東館9F904+905」 9:40～10:20

「ALSの標準的治療と治療開発の展望」

座長：青木 正志（東北大学大学院医学系研究科神経内科）

演者：熱田 直樹（名古屋大学医学部附属病院神経内科）

＜教育講演10＞ 第4会場「TFTビル 東館9F904+905」 10:20～11:00

「自己免疫性脳症の臨床症候と治療の実際 —ヒステリーとの鑑別—」

座長：山村 隆（国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター神経研究所免疫研究部）

演者：高嶋 博（鹿児島大学大学院脳神経内科・老年病学）

＜教育講演11＞ 第4会場「TFTビル 東館9F904+905」 14:40～15:20

「新ガイドラインを踏まえた てんかんの標準的治療と新規治療」

座長：池田 昭夫（京都大学大学院医学研究科てんかん・運動異常生理学講座）

演者：溝渕 雅広（社会医療法人医仁会中村記念病院神経内科・てんかんセンター）

＜教育講演12＞ 第4会場「TFTビル 東館9F904+905」 15:20～16:00

「重症筋無力症の標準的治療と新規治療」

座長：村井 弘之（国際医療福祉大学医学部神経内科学）

演者：檜沢 公明（総合花巻病院神経内科）

＜教育講演13＞ 第4会場「TFTビル 東館9F904+905」 16:00～16:40

「多系統萎縮症の標準的治療と新規治療」

座長：佐々木秀直（北海道大学大学院医学研究院神経病態学分野神経内科学教室）

演者：松島 理明（北海道大学大学院医学研究院神経病態学分野神経内科学教室）



<シンポジウム7> 第1会場「TFTビル西館2Fホール1000」 9:00～11:00

日本神経学会・日本核酸医薬学会合同シンポジウム

「難治性神経筋疾患で始まった核酸医薬による原因治療」

座長：横田 隆徳（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科脳神経病態学分野）

武田 伸一（国立精神・神経医療研究センター）

opening remarks

横田 隆徳（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科脳神経病態学分野）

- (1) 核酸医薬総論  
吉岡耕太郎（東京医科歯科大学脳神経病態学分野）
- (2) 核酸医薬を用いた筋ジストロフィーの治療  
武田 伸一（国立精神・神経医療研究センター）
- (3) 脊髄性筋萎縮症におけるアンチセンス核酸治療  
齋藤加代子（東京女子医科大学臨床ゲノムセンター）

<シンポジウム8> 第2会場「TFTビル西館2Fホール500」 9:00～11:00

「GBS/CIDP：病態と治療の新たな展開」

座長：楠 進（近畿大学医学部神経内科）

桑原 聡（千葉大学大学院医学研究院・神経内科学）

- (1) GBS/CIDPの自己抗体（蛋白抗原）  
緒方 英紀（九州大学大学院医学研究院神経内科学）
- (2) GBS/CIDPの自己抗体：糖脂質抗体  
桑原 基（近畿大学医学部神経内科）
- (3) Guillain-Barré症候群の新規治療展望  
三澤 園子（千葉大学大学院医学研究院神経内科学）
- (4) CIDPのサブタイプと治療戦略  
飯島 正博（名古屋大学大学院神経内科）

<シンポジウム9> 第3会場「TFTビル西館2Fホール300」 9:00～11:00

日本てんかん学会合同シンポジウム

「てんかんと痙攣のアップデート2018」

座長：池田 昭夫（京都大学大学院医学研究科てんかん・運動異常生理学講座）

猪原 匡史（国立循環器病研究センター脳神経内科）

- (1) 国際抗てんかん連盟（ILAE）による新しい発作型分類およびてんかん分類  
神 一敬（東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野）
- (2) 自己免疫機序が関与するてんかん  
三枝 隆博（天津赤十字病院神経内科）
- (3) 高齢者のてんかん  
赤松 直樹（国際医療福祉大学医学部神経内科）
- (4) 脳卒中後てんかんと痙攣  
田中 智貴（国立循環器病研究センター）
- (5) 妊娠可能年齢の女性におけるてんかん・痙攣治療の留意点  
木下真幸子（国立病院機構宇多野病院神経内科）
- (6) てんかん重積状態の診断と治療  
吉村 元（神戸市立医療センター中央市民病院神経内科）

<シンポジウム 10> 第1会場「TFTビル西館2Fホール1000」 14:40～16:40

「筋萎縮性側索硬化症（ALS）に対する治験の最新情報」

座長：祖父江 元（名古屋大学大学院医学系研究科）

青木 正志（東北大学大学院医学系研究科神経内科）

- (1) ALS に対する HGF 治験  
長野 清一（大阪大学医学部神経内科）
- (2) 高用量 E0302 の筋萎縮性側索硬化症に対する第 III 相試験（JETALS）  
和泉 唯信（徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床神経科学）
- (3) ALS に対するペランパネル治験  
相澤 仁志（東京医科大学神経学分野）
- (4) ALS に対する Drug-6 治験  
高橋 慎一（慶應義塾大学医学部神経内科）

<シンポジウム 11> 第2会場「TFTビル西館2Fホール500」 14:40～16:40

日本神経学会合同シンポジウム

「神経救急・集中治療における脳神経内科医のプレゼンスを高めるために」

座長：永山 正雄（国際医療福祉大学大学院医学研究科神経内科学）

西山 和利（北里大学神経内科学）

- (1) 基調講演 国内外における神経救急・集中治療の現状，課題と動向  
永山 正雄（国際医療福祉大学大学院医学研究科神経内科学）
- (2) Guillain-Barré 症候群・Fisher 症候群  
三澤 園子（千葉大学大学院医学研究院神経内科学）
- (3) 高齢者のてんかん重積状態  
吉村 元（神戸市立医療センター中央市民病院神経内科）
- (4) 迅速脳波モニタリングの臨床導入  
星山 栄成（獨協医科大学脳神経内科）
- (5) 神経集中治療における脳機能モニタリングの進歩  
梁 成勲（国際医療福祉大学熱海病院神経内科，脳卒中・神経センター）
- (6) Uncommon causes of stroke：診断と治療の進歩  
後藤 淳（済生会横浜市東部病院脳神経センター（脳神経内科））
- (7) 急性期脳卒中に対する脳神経内科医への期待～救急医の視点から～  
横田 裕行（日本医科大学大学院医学研究科救急医学分野）
- (8) 特別発言 脳神経内科における神経救急・集中治療の位置付け  
阿部 康二（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科脳神経内科学）



<シンポジウム 12> 第3会場「TFTビル西館2Fホール300」 14:40～16:40

「種々の症状を呈する難治性疾患における中枢神経感作の役割の解明とそれによる患者ケアの向上」

座長：平田 幸一（獨協医科大学内科学（神経））

竹島多賀夫（社会医療法人寿会富永病院神経内科・頭痛センター）

(1) 慢性疼痛の脳内メカニズム

森岡 周（畿央大学大学院健康科学研究科）

(2) 中枢性感作の評価

西上 智彦（甲南女子大学看護リハビリテーション学部理学療法学科）

(3) 線維筋痛症と中枢ミクログリア異常仮説：誘導ミクログリア細胞（iMG）による評価

細井 昌子（九州大学病院心療内科）

(4) 中枢性感作につながる生理学的検査とところの臨床を結びつける

西原 真理（愛知医科大学医学部学際的痛みセンター）

<マラソンレクチャー 5> 第5会場「TFTビル東館9F906」 9:00～9:40

「短時間で押さえる神経所見のとり方」

座長：河村 満（奥沢病院）

演者：下畑 享良（岐阜大学大学院医学系研究科神経内科・老年学分野）

<マラソンレクチャー 6> 第5会場「TFTビル東館9F906」 9:40～10:20

「不随意運動にも色々ある（診断と鑑別について）」

座長：廣瀬源二郎（浅ノ川総合病院脳神経センター）

演者：波田野 琢（順天堂大学医学部附属順天堂医院脳神経内科）

<マラソンレクチャー 7> 第5会場「TFTビル東館9F906」 10:20～11:00

「眼球運動障害から病巣を推察してみよう」

座長：藤本 茂（自治医科大学内科学講座神経内科学部門）

演者：城倉 健（横浜市立脳卒中・神経脊椎センター）

<マラソンレクチャー 8> 第5会場「TFTビル東館9F906」 16:40～17:20

「ここだけは押さえない！神経疾患における画像検査」

座長：池田 佳生（群馬大学大学院医学系研究科脳神経内科学）

演者：平野 成樹（千葉大学医学部附属病院脳神経内科）

<メディカルスタッフレクチャー 6> 第6会場「TFTビル東館9F907」 9:00～9:30

「不随意運動の診断と治療：「ふるえ」の見方を中心に」

座長：峠 哲男（香川大学医学部健康科学科健康科学）

演者：白石 眞（聖マリアンナ医科大学脳神経内科）

<メディカルスタッフレクチャー 7> 第6会場「TFTビル東館9F907」 9:30～10:00

「神経疾患におけるリハビリテーションの役割—機能回復，QOL改善を目指して—」

座長：美津島 隆（獨協医科大学リハビリテーション科学講座）

演者：森田 光哉（自治医科大学医学部内科学講座神経内科学部門）

<メディカルスタッフレクチャー 8> 第6会場「TFTビル 東館 9F 907」 10:00～10:30  
「内科疾患に伴う神経疾患（内分泌代謝）」

座長：中村 雄作（近畿大学医学部地域医療連携学総合講座（脳神経内科部門））  
演者：米田 誠（福井県立大学看護福祉学研究所）

<メディカルスタッフレクチャー 9> 第6会場「TFTビル 東館 9F 907」 10:30～11:00  
「脳炎・髄膜炎の病態と治療」

座長：森田 昭彦（日本大学医学部内科学系神経内科学分野）  
演者：中嶋 秀人（日本大学医学部内科学系神経内科学分野）

<メディカルスタッフレクチャー 10> 第6会場「TFTビル 東館 9F 907」 16:40～17:10  
「「けいれん」を見たら！ てんかんとは」

座長：高橋 一司（埼玉医科大学神経内科）  
演者：永島 隆秀（足利赤十字病院第二神経内科）

<臨床研究デザインワークショップ> 第9会場「TFTビル 東館 9F 9-E」 13:30～17:30  
「臨床の疑問を研究で解決する方法を導き出す」

総合司会：中村 治雅（国立精神・神経医療研究センター TMC 臨床研究支援室）

(1) 開会の挨拶

中村 治雅（国立精神・神経医療研究センター TMC 臨床研究支援室）

(2) PECO を用いた研究疑問の構造化

鈴木 啓介（国立長寿医療研究センター治験・臨床研究推進センター）

(3) 研究デザインを考える

飛田 英祐（大阪大学大学院医学系研究科医療データ科学共同研究講座）

(4) 閉会の挨拶

橋詰 淳（名古屋大学大学院医学系研究科神経内科学）

ファシリテーター：長嶺 聖史（アステラス製薬株式会社開発本部疾患フロンティア TA 推進室）

藤本 陽子（ファイザー株式会社メディカル統括部）

山本 敏之（国立精神・神経医療研究センター嚙下障害リサーチセンター）

尾方 克久（国立病院機構東埼玉病院臨床研究部／神経内科）

土方 靖浩（名古屋大学大学院医学系研究科神経内科学）

山田晋一郎（名古屋大学医学部附属病院神経内科）

<ケースカンファレンス 2> 第7会場「TFTビル 東館 9F 9-A」 14:40～17:10

「Parkinson 病」

総合司会：市川 忠（埼玉県総合リハビリテーションセンター）

萩野美恵子（国際医療福祉大学）

講師：前田 哲也（岩手医科大学）

渡辺 宏久（名古屋大学）

ファシリテーター：西川 典子（国立精神・神経医療研究センター）

頼高 朝子（順天堂大学越谷病院）

余郷麻希子（慈恵会医科大学葛飾医療センター）

真木 二葉（聖マリアンナ医科大学）

波田野 琢（順天堂大学）

鈴木 圭輔（獨協医科大学）

栗崎 玲一（国立病院機構再春荘病院）

高橋 真（関東中央病院）

木村 活生（横浜市立大学市民医療センター）

吉田 典史（埼玉医科大学総合医療センター）

<特別企画「神経難病リハビリテーション・ハンズオン」> 第8会場「TFTビル 東館 9F 908」 9:10～11:40

オーガナイザー：小森 哲夫（国立病院機構箱根病院神経筋・難病医療センター）

1. パーキンソン病体操

講師：中馬 孝容（滋賀県立総合病院リハビリテーション科）

2. ホームエクササイズ

講師：菊地 豊（公益財団法人脳血管研究所附属美原記念病院神経難病リハビリテーション科）

3. 気道クリアランス

講師：宮川 哲夫（昭和大学大学院保健医療学研究科呼吸ケア領域）

三浦 利彦（国立病院機構八雲病院理学療法室）

4. コミュニケーション支援

講師：田中勇次郎（一般社団法人東京都作業療法士会）

5. 摂食・嚥下障害のスクリーニングと嚥下食

講師：秦 若菜（北里大学医療衛生学部）

小森 規代（国際医療福祉大学言語聴覚学科）

6. 神経難病リハビリテーションのよろず相談

講師：小林 庸子（国立精神・神経医療研究センター病院身体リハビリテーション部）

<特別企画「神経難病リハビリテーション研究会」> 第8会場「TFTビル 東館 9F 908」 13:30～16:25

「特別講演」

座長：小森 哲夫（国立病院機構箱根病院神経筋・難病医療センター）

在宅医療における神経難病患者への対応—リハビリテーションの視点から—

石川 誠（医療法人社団輝生会）

「【パネルディスカッション】神経難病における多様なリハビリテーション場面の連携を考える」

座長：中馬 孝容（滋賀県立総合病院リハビリテーション科）

加世田ゆみ子（広島市立リハビリテーション病院）

(1) シームレスな神経難病医療としての外来リハビリテーション

菊地 豊（公益財団法人脳血管研究所附属美原記念病院神経難病リハビリテーション科）

(2) 神経難病に対する入院リハビリテーション—当院での対応のご紹介—

小林 庸子（国立精神・神経医療研究センター病院身体リハビリテーション部）

(3) 神経・筋疾患の訪問リハビリテーション

浅川 孝司（医療法人社団芳英会吉野内科・神経内科医院 リハビリテーション科）

(4) 通所リハビリテーションにおける神経難病の人への支援と課題～言語聴覚士の視点から～

市川 勝（医療法人社団哺育会さがみりハビリテーション病院リハビリテーション科）

「総合討論」

〔第3日 11月25日(日)〕

＜特別講演4＞ 第1会場「TFTビル西館2Fホール1000」 11:20～12:20

「診療報酬改定に立ち向かう」

座長：平田 幸一（獨協医科大学内科学（神経））

亀井 聡（日本大学医学部内科学系神経内科学分野）

(1) 診療報酬制度，2018年度診療報酬改定，今後の方向性

猪口 雄二（公益社団法人全日本病院協会）

(2) DPC/PDPSの基礎知識 —診療提供体制の考え方—

小山 信彌（東邦大学医学部）

＜教育講演14＞ 第4会場「TFTビル東館9F904+905」 14:50～15:30

「認知症を伴うParkinson病の標準的治療と新規治療ストラテジー」

座長：高橋 一司（埼玉医科大学神経内科）

演者：武田 篤（国立病院機構仙台西多賀病院）

＜教育講演15＞ 第4会場「TFTビル東館9F904+905」 15:30～16:10

「神経変性疾患の下部尿路機能障害の診断と標準的治療」

座長：榊原 隆次（東邦大学医療センター佐倉病院神経内科）

演者：内山 智之（国際医療福祉大学医学部神経内科）

＜教育講演16＞ 第4会場「TFTビル東館9F904+905」 16:10～16:50

「ガイドラインを踏まえたParkinson病の標準的治療と新規治療」

座長：服部 信孝（順天堂大学医学部脳神経内科）

演者：下 泰司（順天堂大学医学部脳神経内科）

＜シンポジウム13＞ 第1会場「TFTビル西館2Fホール1000」 9:10～11:10

「 $\alpha$ -シヌクレイノパチーの臨床と基礎」

座長：服部 信孝（順天堂大学医学部脳神経内科）

望月 秀樹（大阪大学大学院医学系研究科神経内科学）

(1)  $\alpha$ -シヌクレインの伝搬

長谷川成人（東京都医学総合研究所認知症・高次脳機能研究分野）

(2) MSAの臨床

下畑 享良（岐阜大学大学院医学系研究科神経内科・老年学分野）

(3) Parkinson病の画像診断の進歩

服部 憲明（大阪大学国際医工情報センター臨床神経医工学寄附研究部門）

(4) 遺伝性Parkinson病の進歩

西岡 健弥（順天堂大学医学部附属順天堂医院脳神経内科）

<シンポジウム 14> 第2会場「TFTビル西館2Fホール500」 9:10～11:10

「アルツハイマー病研究の新しい潮流」

座長：富本 秀和（三重大学大学院医学系研究科神経病態内科学）

下濱 俊（札幌医科大学医学部神経内科学講座）

- (1) A $\beta$ クリアランスシステムとしてのグリンパティック系  
新堂 晃大（三重大学大学院医学系研究科・神経病態内科学）
- (2) ミクログリアによる A $\beta$  貪食除去機構とアルツハイマー病  
岩原 直敏（札幌医科大学神経内科学講座）
- (3) グリア細胞病態の制御によるアルツハイマー病治療戦略  
富田 泰輔（東京大学大学院薬学系研究科機能病態学教室）
- (4) 血液脳関門通過型 A $\beta$  オリゴマー抗体の開発  
横田 隆徳（東京医科歯科大学脳神経病態学分野）

<シンポジウム 15> 第3会場「TFTビル西館2Fホール300」 9:10～11:10

PMDA ジョイントシンポジウム

「未承認薬の承認への道筋と課題」

座長：中村 治雅（国立精神・神経医療研究センタートランスレーショナルメディカルセンター臨床研究支援部）

加藤 直人（医薬品医療機器総合機構新薬審査第三部）

- (1) 未承認薬及び適応外薬の開発，薬事申請に向けた課題や留意点  
中西 民二（医薬品医療機器総合機構新薬審査第三部）
- (2) 実例から振り返る未承認薬が承認されるまでの道筋  
藤本 陽子（ファイザー株式会社メディカル・アフケアズ統括部）
- (3) 医師主導治験をどう支援するか  
小林 史明（株式会社CTD）
- (4) 本当はあるのに使えない薬  
荻野美恵子（国際医療福祉大学医学部医学教育統括センター）

<マラソンレクチャー 9> 第5会場「TFTビル東館9F906」 9:10～9:50

「MG クリーゼに遭遇したら」

座長：勝野 雅央（名古屋大学大学院医学系研究科神経内科学）

演者：村井 弘之（国際医療福祉大学医学部神経内科学）

<マラソンレクチャー 10> 第5会場「TFTビル東館9F906」 9:50～10:30

「細菌性髄膜炎と結核性髄膜炎の診断と治療選択」

座長：鈴木 裕（日本大学病院内科（神経・脳卒中））

演者：中里 良彦（埼玉医科大学神経内科）

<マラソンレクチャー 11> 第5会場「TFTビル東館9F906」 10:30～11:10

「知っておきたい自己免疫脳炎と自己抗体に関する豆知識」

座長：海田 賢一（防衛医科大学校神経・抗加齢血管内科）

演者：飯塚 高浩（北里大学医学部神経内科学）



<メディカルスタッフレクチャー 11> 第6会場「TFTビル 東館 9F 907」 9:10～9:40

「Parkinson病とその類縁疾患の鑑別：画像と神経病理を中心に」

座長：栗田 正（帝京大学ちば総合医療センター脳神経内科）

演者：高橋 牧郎（日本赤十字社大阪赤十字病院脳神経内科）

<メディカルスタッフレクチャー 12> 第6会場「TFTビル 東館 9F 907」 9:40～10:10

「筋疾患にはいろいろある！」

座長：小出 玲爾（自治医科大学内科学講座神経内科学部門）

演者：尾方 克久（国立病院機構東埼玉病院神経内科）

<メディカルスタッフレクチャー 13> 第6会場「TFTビル 東館 9F 907」 10:10～10:40

「多発性硬化症の病態と治療」

座長：野村 恭一（埼玉医科大学総合医療センター神経内科）

演者：深浦 彦彰（埼玉医科大学総合医療センター神経内科）

<メディカルスタッフレクチャー 14> 第6会場「TFTビル 東館 9F 907」 10:40～11:10

「免疫抑制薬使用中の患者に対する看護」

座長：山元 敏正（埼玉医科大学神経内科）

演者：清水 優子（東京女子医科大学脳神経内科）

<ケースカンファレンス 3> 第7会場「TFTビル 東館 9F 9-A」 14:50～16:40

「筋萎縮性側索硬化症」

総合司会：杉浦 真（安城更生病院）

北山 通朗（岡山旭東病院）

ファシリテーター：北口 浩史（倉敷中央病院）

船越 慶（獨協医科大学）

松井 未紗（刀根山病院）

安井 建一（博愛病院）

米延 友希（利根山病院）

<特別企画「第15回神経難病における音楽療法を考える会」>

第2会場「TFTビル西館2Fホール500」13:40～16:40

大会長：近藤 清彦（社会医療法人財団慈泉会相澤病院脳卒中・脳神経センター）

「第I部：特別講演」

座長：吉井 文均（東海大学，済生会平塚医療福祉センター）

特別講演I「医療と音楽」

村井 靖児（日本音楽療法学会）

特別講演II「神経難病における音楽療法を考える会15年のあゆみ」

近藤 清彦（社会医療法人財団慈泉会相澤病院脳卒中・脳神経センター）

「第II部 シンポジウム」

「癌と神経難病における緩和ケアとしての音楽療法」

座長：中山ヒサ子（NPO法人和・ハーモニー音楽療法研究会）

近藤 清彦（相澤病院脳卒中・脳神経センター）

演者：北川 美歩（社会福祉法人信愛報恩会信愛病院）

北脇 歩（同志社女子大）

柚木たまみ（滋賀短期大学）

加戸 敬子（大阪成蹊短期大学）

「第III部：総合討論」

「音楽療法への期待」

織田 史彦（全国パーキンソン病友の会）

<特別企画「ハンズオンセミナー」> 第8会場「TFTビル東館9F908」9:40～11:10

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

「痙縮のボツリヌス治療における投与筋の選定・同定」

講師：藤井 圭

銭 亮（MD, PhD）

徐 海雁（MD, PhD）

（グラクソ・スミスクライン株式会社メディカル・アフェアーズ部門）

<市民公開講座> 第1会場「TFTビル西館2Fホール1000」14:00～16:10

共催：アッヴィ合同会社

「パーキンソン病を知る、行動する、乗り越えるセミナー」

司会：宇山 恵子（東京医科歯科大学）

1. 「学会からのご挨拶」

平田 幸一（獨協医科大学内科学（神経））

2. 「パーキンソン病の薬物治療と最新治療について」

望月 秀樹（大阪大学医学部神経内科学）

3. 「トークショー「病気になってもあきらめない、意欲を失わない生き方」

服部 信孝（順天堂大学医学部神経学講座）

樋口 了一（シンガーソングライター）

4. 「樋口了一さんミニコンサート」

樋口 了一（シンガーソングライター）